

北海教区 東日本大震災支援委員会ニュース

NO. 2 発行日：2011年4月30日

◎ はじめに

3月11日、地震発生以降、これまで北海道の教会、個人は心動かされ様々な活動を行ってきた事と思います。また北海教区としても、その力を結集すべく、翌12日には緊急募金を教区内教会に呼びかけ、被災地の様々な情報を収集し始めました。

3月16日には、日向恭司教区幹事・矢崎和彦苦小牧地区委員長代行で太平洋沿岸地域の被害状況を調査し、3月17日に、教区事務所で対策会議をもちました。この構成メンバーは、教区の三役、幹事、宣教部委員長、社会問題担当委員長、社会問題担当委員会災害担当者、苦小牧地区委員長代行でした。そこでの協議の結果、北海教区としての支援体制をつくっていくために、北海教区常置委員会の下に「北海教区東日本大震災支援委員会」(以下「支援委員会」)を立ち上げました。また、北海教区のホームページを予定より早めて暫定的に立ち上げ、地震関連の情報の収集、発信を始めています。 →

北海教区ホームページ (暫定公開)

<http://www.hokkai-net.jp>



平和を生きる神の民
革新・連帯・平和

日本キリスト教団
ほっかいきょうく
北海教区

United Church of Christ in Japan
Hokkai District

日本キリスト教団北海教区公式サイトは教区広報委員会が担当し、2011年7月に開設を予定しています。現在、開設の準備中ですが、東日本大震災被災地への支援情報に限って暫定的に公開しています。

【東日本大震災への支援に関する情報】

支援物資の要請(北海教区内)と支援活動報告 4月5日 [ファイルダウンロード](#)

教区幹事報告 4月1日 [ファイルダウンロード](#)
(奥羽教区事務所訪問・岩手地区牧師会訪問の報告)

東日本大震災支援委員会からのお知らせ 3月19日 [ファイルダウンロード](#)

北海教区の被災状況 3月17日

この度の震災においては、北海道内でも津波による被害も生じていることから、北海教区では、3月17日に現地(浦河・スリも方面)への調査を行いました。その結果、港や沿岸部で漁業関係者を中心として深刻な被害があることが報告されておりましたが、その対応については各自自治体にお任せすべきと判断し、北海教区としては東北および関東地方の被災地・被災者への支援に集中して取り組んでいくこととしました。 →

今後の被災者支援について 3月17日 [ファイルダウンロード](#)

北海教区 緊急募金のお願い 3月15日

支援委員会で被災各地の情報を集めて検討した結果、北海教区からの支援活動は、被災地のうちでもっとも北海教区に近く、また他の地域からの支援が届きにくい奥羽教区を中心に進めることとし、3月28日には久世そらち教区議長(支援委員会委員長)・日向恭司教区幹事が奥羽教区岩手地区教師会に出席して具体的な支援の方策について協議しました。

◎ ボランティアへの呼びかけ、避難者受入の呼びかけ

まず、最初に発信した内容は、ボランティアへの登録です。被災教会・被災教区からの要請に応えられるよう、各教会に呼びかけました。教区の支援活動としては、こちらの一方的な思いで、受け入れの態勢が整わないうちに現地に入ってやみくもに活動することにならないよう、現地の教区・教会と綿密に連絡をとり、その判断と要請に応じて必要な人員を派遣する方針を確認しました。これにより、まず伊藤大道牧師(興部伝道所)を4月3～15日(現地5～13日)奥羽教区大船渡教会に派遣しました。

またすでに、教区のおよびかけを待たずに、北海教区の諸教会から個人で支援活動に入っていた方々もいらっしゃいます。教区の支援の方針に違背しないかぎり、こうした方々にも活動資金の一部を補助することとしました。

これまでに奥羽教区への支援活動に行かれた方は以下の通りです。

伊藤大道さん(興部伝道所教師/4月3～15日)、浅居正信さん(札幌元町教会教師/4月10～13日)
佐藤武志さん(札幌教会会員/4月10～17日)、下村晃司さん(琴似中央通教会会員/4月12～17日)
板谷良彦さん(札幌北部教会会員/4月17～22日)、北川健一さん(札幌北光教会会員/4月17～22日)
松村さおりさん(札幌北光教会教師/4月17～20日)、
一條英俊さん(札幌北光教会会員/4月21日～23日)、一條のばらさん(札幌北光教会会員/4月21日～23日)
三浦元気さん(留萌宮園伝道所会員/現在活動中)、三浦忠雄さん(留萌宮園伝道所教師/現在活動中)

そのほかに、厳しい避難所生活が余儀なくされている状況を想像し、避難者の一時受け入れを呼びかけました。これも多くの方が賛同して手をあげて下さいました。ただ、やはり親戚の家などであれば別として、現在まで現地から北海教区に対して避難者受け入れの要請はありません。

~~~~~

## ◎ 物的支援活動

当初、この支援委員会では、物資による支援は特別に要請がない限り、実施しない方針でした。理由としては、現地での必要性やタイミングへの配慮のないまま大量の物資を送りつけることは、現地教会の地域づくりに迷惑になる可能性を想定し、物資での支援は公的な機関にある程度委ねる考えからでした。しかし、実際には、まもなく現地教区・教会の責任者から現場での必要に基づくきめ細かな要請が届けられ始め、それに応じる形で、次々と支援物資を届けることとなりました。そして、現在の支援委員会の活動の中心となっています。たとえば各教会には具体的に「靴」を送っていただけよう呼びかけました。特に北海道クリスチャンセンターが物資の購入・集積・発送のための拠点となって下さり、そこから北海教区内の協力者が現地まで車で物資を運ぶ体制が形作られて、合計4便、相当数の緊急支援物資が届けられました。また、派遣された人員と車は、現地の拠点間の物資の移動にも協力しました。

### 第1便の報告

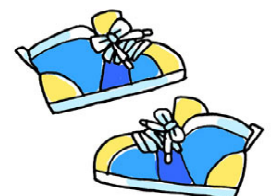
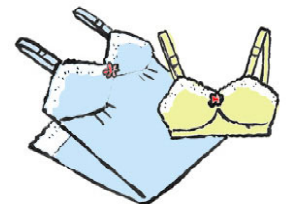
4月10日に出発した第1便で、大船渡に届けた物資は下記のとおりです。

- ★台所用品・日用品 ・スコップ(角、剣先)軍手、BOXティッシュ、ウエットティッシュ、A4用紙、バスタオル、ガスコンロ、ガスボンベ、おしりふき、バケツ、洗濯石鹼、タオル、雑巾、台所洗剤、簡易トイレ
- ★医療品 ・脱脂綿、熱さまシート、ガーゼ、包帯、消毒薬、絆創膏
- ★食料品 ・離乳食、子どもせんべい、野菜ジュース、水、レトルト食品、缶詰、そうめん、めんつゆ、
- ★衣料品 ・靴、Tシャツ、赤ちゃん服、子ども用肌着・靴下・ズボン・トレーナー

### 第2便の報告

4月13日に出発した第2便で、大船渡に届けた物資は下記のとおりです。

- ★日用品 ・化粧水、乳液、洗顔フォーム、ファンデーション、ウエットティッシュ、おむつ、電卓、スポンジ、食品洗剤、台所洗剤、六角レンチセット、バケツ、乾電池、軍手、ガスコンロ、ガスボンベ、BOXティッシュ、トイレットペーパー、ポリタンク、洗面器、ゴミ箱、エコバック、サニタリー用品
- ★食料品 ・調味料(油、ポッカレモン、あじ塩、マヨネーズ、ソース、こしょう、かつおだし、めんつゆ、醤油、ケチャップ)、味噌汁、麦茶、乾麺(パスタ、そうめん、うどん、そば)水、缶詰、野菜ジュース、レトルト食品
- ★医療品 ・鼻炎薬、絆創膏、消毒薬、滅菌ガーゼ
- ★衣料品 ・女性用下着・肌着、男性用下着、子ども用肌着、靴下、赤ちゃん服



### 第3便の報告

4月17日に出発した第3便では、靴、おむつを大船渡に届けました。  
また、奥羽教区センターからの物資の運搬作業を行いました。

## 第4便の報告

4月21日に出発した第4便は、レンタルした2tトラックに支援物資を積んで大船渡と釜石に物資を運んでいただきました。物資の手配、車の手配、積み込み、仕分け、買い出しのお手伝いくださった方々は40名以上になります。届けた支援物資は以下の通りです。

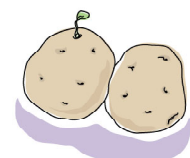
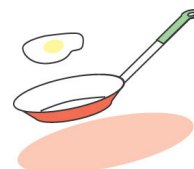
### 【大船渡行き】



★台所用品・日用品 ・鍋、フライパン、皿、包丁、包丁研ぎ、プラスチックまな板、木べら、おたま、しゃもじ、キッチンバサミ、キッチンペーパー、サランラップ、菜箸、スポンジ、たわし、食器用洗剤、衣類用洗剤、布巾、石鹸、石鹸ケース、ガスボンベ、シャンプー・リンス、ろうそく、乾電池、熱さまシート、おむつ(乳児用、大人用)

★衣料品 ・靴下 長靴 運動靴

★食糧品 ・米(150キロ) 野菜(じゃがいも270キロ たまねぎ200キロ にんじん100キロ)、缶詰、調味料(油、醤油、ケチャップ、ソース、マヨネーズ、ポン酢、酒、みりんなど)、調理済みレトルト食品(パスタソースなど)、乾麺(そば、うどん、パスタ、そうめん)



### 【釜石行き】

★日用品 ・汗拭きシート、日焼け止め、ショーツ、衛生用品、BOXティッシュ、石鹸、乾電池、ガスボンベ

★食料品 ・カップ麺、ジンギスカン、野菜ジュース、フルーツゼリー、缶詰、レトルト食品、乾燥食品、調味料(うどんスープ、そうめんつゆ、醤油、一味唐辛子)



## ◎ 今後の活動予定

奥羽教区では、本格的にボランティアの募集を始めます。そのために、北海教区から必要な人員を派遣します。また、今後は緊急の物資ということではなく、長期的に必要な物資を各教会に呼びかけるかもしれません。その時にご協力をお願いいたします。

### ★ ボランティア登録をお願いいたします ★

- ① 長期的(1か月以上)に現地で活動できる方  
活動の核となり、現地の責任者と共にボランティアの調整、コーディネートを行っていただける方を募集いたします。
  - ② 中期的(1週間以上)に現地で活動できる方  
現地責任者の指示のもと、活動できる方を募集いたします。
  - ③ 短期的に活動できる方  
支援物資の運搬、それにとまなう同行者を募集いたします。
- ※ 登録されたボランティアには、必要な時に連絡させていただきます。それまでお待ちください。
- ※ 教区が派遣するボランティアは、その活動にかかる必要な費用、交通費、食費などは個人負担とはなりません。
- ※ 派遣前にオリエンテーションを行い、約束事など確認していただきます。

| 収入   |           | 支出               |           |
|------|-----------|------------------|-----------|
| 緊急募金 | 3,971,194 | 奥羽教区見舞金          | 200,000   |
|      |           | 東北教区見舞金          | 200,000   |
|      |           | 関東教区見舞金          | 100,000   |
|      |           | 支援者派遣費用          | 388,368   |
|      |           | 支援物資購入費          | 937,963   |
|      |           | 支援者日当(2000円/日)   | 100,000   |
|      |           | 雑費(振込手数料・ゴム印・切手) | 9,365     |
|      |           | 委員会費             | 12,380    |
|      |           | 小計               | 1,948,076 |
|      |           | 残金               | 2,023,118 |
| 総合計  | 3,971,194 | 総合計              | 3,971,194 |

**北海教区内 教会・伝道所・関係団体**

名寄教会、興部伝道所、士別教会、旭川六条教会、旭川豊岡教会、旭川星光伝道所、留萌宮園伝道所、北見望ヶ丘教会、置戸教会、春採教会、中標津伝道所、帯広教会、新得教会、滝川二の坂伝道所、美唄教会、岩見沢教会、江別教会、野幌教会、札幌北光教会、西札幌伝道所、十二使徒教会、東札幌教会、厚別教会、真駒内教会、札幌元町教会、麻生教会、札幌北部教会、琴似中央通教会、札幌富丘伝道所、手稲はこぶね教会、新発寒教会、北広島教会、小樽公園通教会、小樽聖十字教会、小樽望洋台伝道所、余市教会、岩内教会、倶知安伝道所、島松伝道所、千歳栄光教会、苫小牧弥生教会、元浦河教会、室蘭知利別教会、洞爺湖教会、利別教会、函館千歳教会、江差伝道所、千歳第2幼稚園、江別野ゆりの会、小樽公園通教会学校、かおり幼稚園、道東地区互助委員会、札幌北光こどもの教会、

**教区外 教会・団体**

砥部教会有志、梅花中高有志、北海道地震パネル展

**個人**

ディヴァン・スクルマン、藤崎裕之・志保子、矢口敦子、大橋慶子、福島恒雄、内海洋子、元田貴以子、本庄ゆき子、青木直人、田中純子(充子)、北川貴子、佐藤真実子、鈴木美智子、東海林英、石垣弘毅、阿波加・難波、コーネリア・ログヘアー、渡辺伸枝、日向恭司、匿名

**<北海教区東日本大震災支援委員会の基本方針>**

1. 被災地にある教区、教会の要請に応える。
2. 地域のための教会の働きを支援する。

そのために、**引き続き募金の協力をお願いいたします。**

長期的に支援活動を継続し、ボランティアを派遣し、その状況を報告いたします。一過性なものとならず、粘り強く活動していき、被災教会と北海教区のそれぞれの教会がよい関係でつながっていければと願っています。お祈り、お支えください。

**★ 東日本大震災 緊急募金**

\* 募集期間：2011年3月末（当面、期限を定めません。）

\* ゆうちょ銀行：記号：19070 番号：499431

ゆうちょ銀行以外の銀行からの振込 店名：九〇八 店番：908 口座（普通）0049943

\* 口座名義：北海教区東日本大震災支援委員会